

8 暮らしの省エネルギーと電気の安全

どんなことが省エネになるのか考えてみよう。



① 暮らしの省エネルギー

毎日使う電気をかきこく、ムダなく使うための5つのキーワードです。

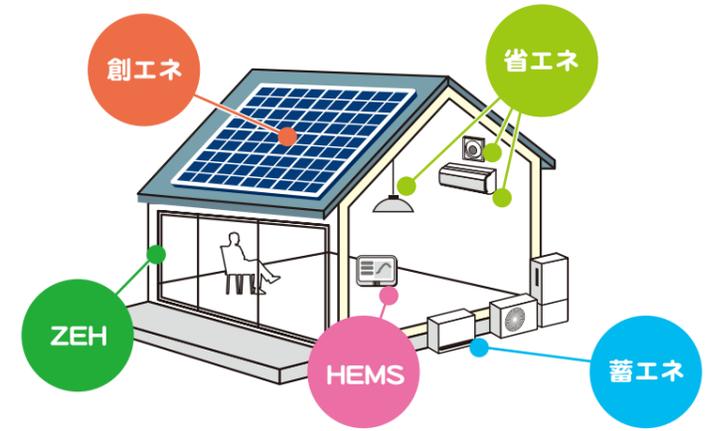
しょう 省エネ

エネルギーを効率よく使うこと。

最新の**省エネ家電**は10年前の機種と比べてエネルギー消費量がとっも下がります。例えば、冷蔵庫は約21~30%の省エネ。限りあるエネルギー資源がなくなることを防ぐために省エネ家電に買い換えてエネルギーを効率よく使いましょう。



暮らしに欠かせないエネルギーを効果的に使うには、省エネ家電の導入、電気を創ったり、ためたりして使う。家全体のエネルギー管理や家電を制御するシステムを活用する。また、断熱性能のよい家に住む。さまざまなアプローチがあるんだね。



そう 創エネ

クリーンなエネルギー(太陽光・風など)を使って発電すること。

自宅の屋根にのせた太陽光パネルでCO₂などの温室効果ガスを排出させずに、太陽光から電気を創る**太陽光発電**を利用することで、電気料金の削減になり、停電時には非常用電源にもなるので安心です。

ちく 蓄エネ

電気をためておくこと。

蓄電池は、電気を「ためる」「使う」がくり返すことができます。電気を必要なときだけ取り出せるのでムダなく使えます。太陽光発電が発電できない夜間や悪天候時、災害などの停電時にも電気を使うことができるので安心です。

へムス HEMS

家電や機器を集中管理するシステムです。

家庭で使うエアコンや照明などの**省エネ家電**・太陽光発電などの**創エネ機器**・蓄電池などの**蓄エネ機器**をつなげます。家全体の電気をモニターやスマートフォンで「見える化」「制御」して、より効率的に使うことができます。

HEMS: Home Energy Management System (ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)

ゼッチ ZEH

家庭で1年間に使うエネルギー消費量をゼロ以下にする家です。

家の断熱性能を高めて(高断熱)、エネルギー効率の高い機器を使って「省エネ」を実現して、さらに、太陽光発電などの「創エネ」を組み合わせた**省エネ住宅**のです。経済的で1年中、快適で健康的な室内環境を保ちます。

ZEH: Net Zero Energy House (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

② 電気の正しい使い方

電気を安全に使うために、プラグやコードのつなぎ方に注意しましょう。

	ぬれた手で、電気製品にさわると感電することがあるので、やめましょう。		使い終わったらプラグを手で持ってぬきましょう。
	電気ストーブは、紙やカーテンなど燃えやすいものからはなしておきましょう。		長い間コンセントにさしこんだままのプラグは、ほこりがたまっていないかチェックしましょう。
	電源コードが重い家具などの下敷きにならないようにしましょう。		1つのコンセントにたくさんの電気製品をつないで同時に使うのはやめましょう。
	電源コードをたばねて結んだり、金具でとめると、コードが熱くなるのでやめましょう。		電源コードを床などにはわせるときは、人の足にひっかからないようにしましょう。



省エネルギーや、電気の安全について楽しく学べるページがあります。もっと詳しく知りたい人は、アクセスして調べてみましょう。

●一般財団法人 家電製品協会 ホームページ <https://www.aeha.or.jp/>

●一般財団法人 省エネルギーセンター ホームページ <https://www.eccj.or.jp/>